厚生労働省 ひと、くらし、みらいのために Ministry of Health, Labour and Welfare

# 電子カルテ情報共有サービスについて
## ～システムベンダー向け

厚生労働省　政策統括官付
医療情報連携担当参事官室
Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# アジェンダ

1. 本説明動画について

2. 質問募集期間について

3. 電子カルテ情報共有サービスの概要

4. モデル事業の経緯と今後の展望

5. 本サービスの本格運用開始の考え方とスケジュールについて
   - （参考）モデル医療機関におけるエラー状況

6. 導入に向けた準備作業とマスタマッピング先行着手のお願い

7. 検査・感染症/その他アレルギー等情報のFHIR識別文字列の変更について

8. プロファイルのサポート計画について

9. 公開資料のご案内

# １．本説明動画について

## 本説明動画の目的

- システムベンダーの皆様を対象に、電子カルテ情報共有サービスの概要およびサービス内容について説明し、ご理解いただくこと。
- これまでのモデル事業の経緯と現状についてご説明するとともに、令和８年度冬頃の運用開始に向けた今後の展望およびスケジュールを共有すること。
- 上記スケジュールを踏まえ、令和８年度冬頃の運用開始に向けて、今から先行して着手いただきたい準備作業について具体的に説明するとともに、運用開始後に対応いただく内容についてご理解いただくこと。
- 本説明動画の内容を踏まえ、システムベンダーの皆様からのご質問・ご要望をお伺いし、内容を整理した上で、次回の説明動画（10月公開予定）において回答することをお伝えすること。

# １．本説明動画について

本説明動画は、今回を含め全３回の配信を予定しております。次回は、今回のご説明でお寄せいただいたご質問への回答を中心に実施する予定です。

## 今後の説明について

**1** 令和８年９月 第１回（今回）

- 電子カルテ情報共有サービスの概要、これまでの経緯と今後のスケジュールについて説明します。
- 全国運用開始前に先行して実施いただきたい内容と、実施をお控えいただきたい内容を説明します。
- システムベンダーの皆様より、質問を募集します。

**2** 令和８年10月～11月 第２回

- 第１回のご説明の後に募集した質問に回答します。

**3** 令和９年１月以降 第３回

- 全国運用開始日を正式に通知します。
- （技術解説書に修正がある場合は）修正内容とその理由について説明します。
- 全国運用開始後のスケジュールおよびサポート体制について説明します。

## 質問の募集

- 厚生労働省のホームページにて、システムベンダーの皆様より質問を募集します。
- 次回の説明動画にて、主要な質問へ回答予定です。

## ２．質問募集期間について

動画配信後

～2026年10月９日（金）

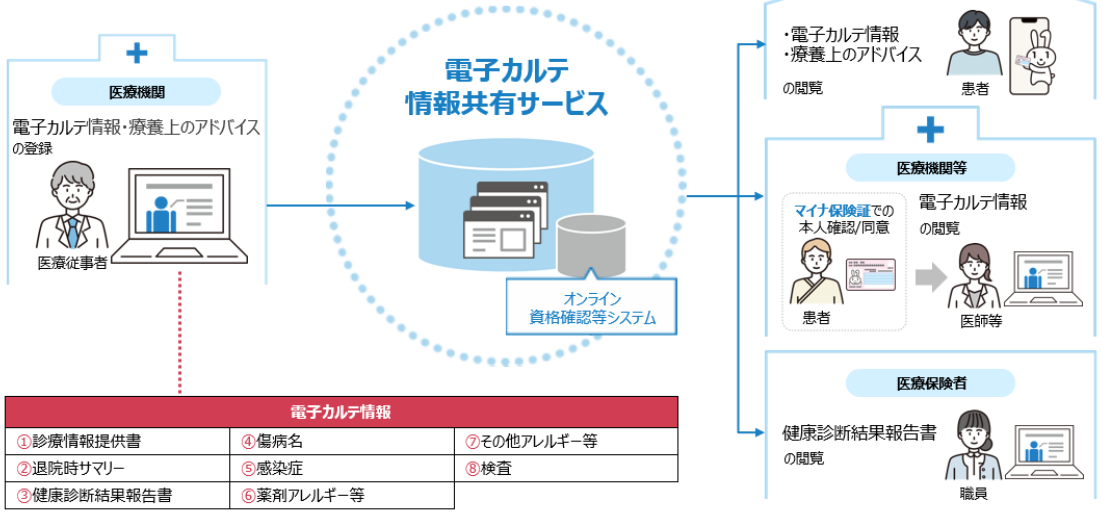
# 3．電子カルテ情報共有サービスの概要

## 電子カルテ情報共有サービスが目指す姿

電子カルテ情報共有サービスの活用により、

- 医療機関間では紹介先医療機関が診療情報提供書を速やかに閲覧できるようになることに加え、他医療機関で登録された臨床情報（傷病名情報、アレルギー等情報、検査結果情報、感染症情報等）が迅速かつ正確に把握できるようになることで、より安全で質の高い医療の提供に役立つことが期待されます。
- 患者は、自身のマイナポータルから診療情報や健診情報、医師からの診療上のアドバイスを確認することにより、健康状態や疾病への理解を深めるとともに、生活習慣の改善や適切な健康管理に活用できることが期待されます。

### 電子カルテ情報共有サービスの位置付け




| 電子カルテ情報 | | |
|---|---|---|
| ①診療情報提供書 | ④傷病名 | ⑦その他アレルギー等 |
| ②退院時サマリー | ⑤感染症 | ⑧検査 |
| ③健康診断結果報告書 | ⑥薬剤アレルギー等 | |

### 電子カルテ情報共有サービスの利用による具体的な効果

**1. 電子化によるコスト削減・効率化**

- リアルタイムでの文書情報の送受信により、紙やFAXの発行・送付に係るコストを削減するとともに、紹介業務の効率化が可能となります。

**2. 安全かつ確実な文書共有**

- 紙やFAXと比較して情報漏えいリスクの低減が期待されるほか、患者の持参忘れを防止しながら、安全かつ確実な情報共有が可能となります。

**3. 標準化による円滑な情報共有**

- 共通フォーマットによるデータ連携により、構造化データの活用が促進されるとともに、疑義照会の削減や業務の効率化が期待されます。

# ４．モデル事業の経緯と今後の展望

令和７年２月のモデル事業開始後、登録エラー等の解消を進めるとともに、医療機関・システムベンダーの方々へのヒアリングを通じて収集したご意見を、現在の方針・改修内容へ反映してまいりました。

## モデル事業の経緯・展望

**1** 令和７年２月 モデル事業の開始

- 令和７年２月にモデル事業を開始しました。
- 開始当初は登録エラー率が80%を超えており、電子カルテ情報共有サービス側の仕様面と医療機関等システムベンダー側の実装面の双方に課題が認められたため、検証開始に先立ち、課題の整理・改善対応を優先して実施しました。

**2** 令和７年７月以降 情報登録の開始

- 医療機関の方々にご協力をいただきながら、エラーコードの分析や仕様の見直しを進めた結果、７月中旬にはエラー率が20%未満にまで低減しました。

**3** 令和７年６月～８月 医療機関・システムベンダーへのヒアリングによる課題収集

- 医療機関・システムベンダーの方々へのヒアリングを実施しました。
- 課題を収集し、現在の方針・改修内容へと反映しました。

**4** 令和７年10月～令和８年３月 厚生労働省内での課題・対応策の検討を実施

- 令和７年12月、令和８年２月・３月に、４医療機関との意見交換会（計３回）を実施しました。
- 令和７年10月～令和８年２月にかけて、医療機関等システムベンダー向けの勉強会（計５回）を実施しました。

# ４．モデル事業の経緯と今後の展望

技術作業班および医療等情報利活用ワーキンググループでの検討を経て、暫定方針が決定されました。今後はモデル医療機関での検証結果をふまえ、令和８年度冬頃に正式方針を決定し、全国運用を開始する予定です。

## モデル事業の経緯・展望

**⑤ 令和８年２月～令和８年５月 技術作業班・医療等情報利活用ワーキンググループでの検討と方針決定**

- 令和８年２月～３月にかけて、技術作業班での論点整理を実施しました。
- 令和８年４月～５月の医療等情報利活用ワーキンググループにおいて、技術作業班での議論を踏まえた方針が正式承認されました。

今後

**⑥ 令和８年10月以降 検証の実施および運用開始に向けた準備**

- 令和８年10月以降、中央基盤の改修（9/28リリース予定）および一部モデルベンダーの改修を経て、決定した方針に関する検証を実施します。
- これまでの検討で確認された課題や運用負担に対し、対応策を実装・適用したシステムおよび運用方法を用いて実証を行い、対応策の有効性と再現性を検証します。
- 検証と並行して、令和８年度冬頃の全国運用開始に向けた体制やシステム基盤の増強、および各種ドキュメント等の整備を進めます。

**⑦ 令和８年度 冬頃 全国運用開始（予定）**

- 令和８年10月以降の検証で課題への対応策の有効性を確認するとともに、新たな課題が発生状況について確認を行います。
- 検証結果と評価指標を照らして各検証項目の判定を行い、３文書・５情報単位で評価を行います。評価基準を満たした文書・情報を運用開始対象とする予定です。

# 5．本サービスの本格運用開始の考え方とスケジュールについて

今後のスケジュールは以下を想定しています。**令和８年度冬頃の運用開始後は、技術解説書3.0.0版（運用開始版）への改修対応を進めていただくとともに、医療機関への導入およびエラーの解消にご協力いただきますようお願いします。**

## 今後のスケジュール

本格運用開始とは、中央基盤の整備が完了した状態を指します。
技術解説書3.0.0版の公開日、運用開始日の正確な日程は後日公開予定です。




技術解説書3.0.0版の改修対応が完了し次第、医療機関への導入およびエラー解消を進めていただけますと幸いです。

## ご依頼事項

- 電子カルテベンダーの皆様におかれましては、医療機関の負担軽減の観点から、これまでに公開された技術解説書に基づくシステムではなく、令和８年度冬頃に公開予定の「技術解説書3.0.0版」の内容を反映したシステム改修等をご検討をお願いいたします。なお、今年秋頃から開始予定の検証結果を踏まえ、これまでに公開した技術解説書の内容を修正する場合があります。
- システム改修後は、順次医療機関への導入を進めていただくとともに、エラーの解消にご対応いただきますようお願いいたします。モデル事業においては、エラー対応が導入を進める上での大きな課題となっており、システムベンダーによる調査や改修に長期間を要する事例も確認されています。※1
- 医療機関への円滑な導入に向けて、「技術解説書3.0.0版」の公開までの期間に、可能な範囲で事前準備を進めていただきますようお願いいたします。※2

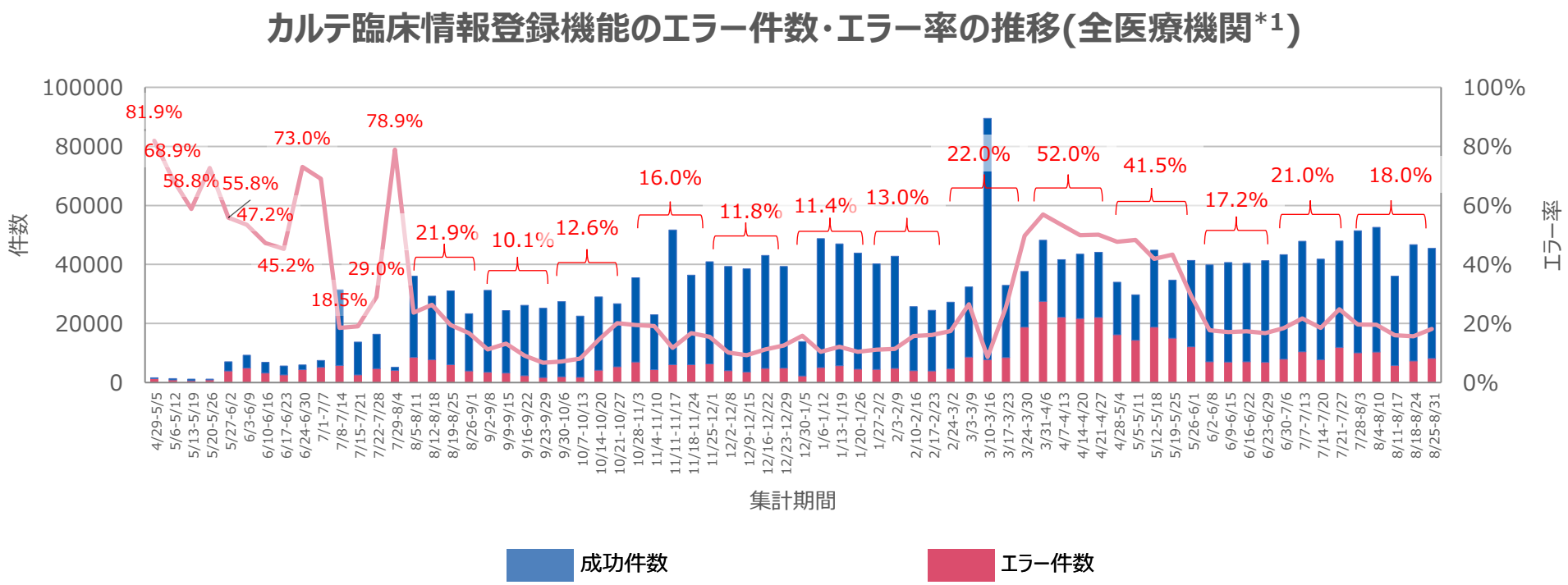
※１・※２については後頁で記載

# （参考）モデル医療機関におけるエラー状況
# ①エラー割合の推移

登録件数を成功件数とエラー件数（制約事項による件数*・その他エラー件数）に分類し、全体のエラー件数・エラー率の推移を示しました。モデル事業開始当初はエラー率は高く推移していましたが、システムベンダーの皆様によるエラー対応へのご協力により、現在は低水準で推移しています。

* 本来エラーが発生しない状況において、中央基盤やプロファイルの仕様によって発生するエラー件数

- **集計期間**
  - ◆2025/4/29-2026/8/31
- **データ定義**
  - ◆分母：カルテ臨床情報登録機能の登録開始済み医療機関の登録件数
  - ◆分子：カルテ臨床情報登録機能の登録開始済み医療機関のエラー件数

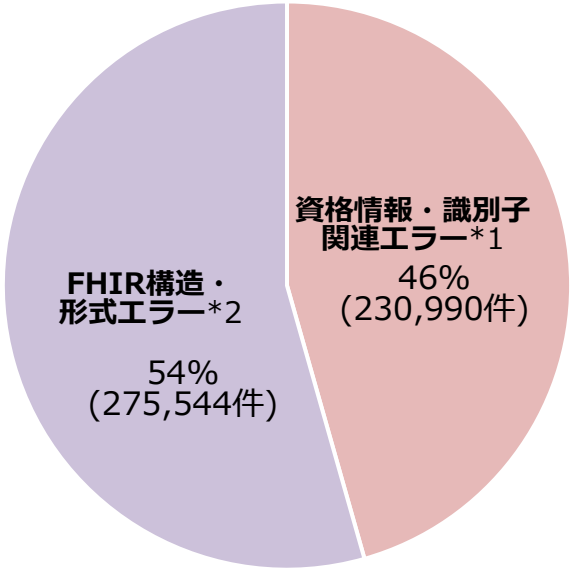


# （参考）モデル医療機関におけるエラー状況
# ②エラーの内訳

全エラーの内訳とその内の主要なエラー内容を記載しました。

- **集計期間**
  - ◆ 2025/4/21-2026/8/31
- **データ定義**
  - ◆ 左図：上記集計期間に発生したエラーを、「FHIR構造・形式エラー」・「資格情報・識別子関連エラー」で分類した割合
  - ◆ 右図：上記２つのエラー分類のうち、発生件数の多いエラーの内容・メッセージ説明・エラー件数・エラー率

## エラー内訳（2025/4/21~2026/8/31）




## 主要なエラー内容

| エラー分類 | エラーコード | エラー率(%)*3 | | 件数(件) | エラー内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 資格情報・識別子関連エラー | CISS0038E | 43% | 24% | 123,192 | 被保険者個人識別子に使用する被保険者資格に係る番号は1文字以上20文字以下で設定してください。 |
| | CISS0019E | | 16% | 79,004 | オンライン資格確認等システムに資格情報が登録されていません。 |
| | その他 | | 5.7% | 28,794 | |
| FHIR構造・形式エラー | CISS0044E | **57%** | **27%** | **137,949** | **検査名称、JLACコードのコード値の単位に記録されているコードが誤っています。** |
| | CISS0024E | | 19% | 96,701 | FHIRチェックによるエラーが出力されています。FHIRエラーの内容を確認し、記述仕様に沿った設定をしてください。 |
| | CISS0041E | | 3.5% | 19,512 | 検査・感染症のコードのデータタイプと記録されたvalueの型が一致しません。 |
| | CISS4001E | | 1.3% | 6,732 | 同一IDの臨床情報が既に登録済みです。 |
| | その他 | | 2.9% | 14,650 | |
| その他エラー | | 0% | 0% | | |
| 計 | | | | 506,534 | |

*1 FHIRの記述仕様、構造、値の整合性、臨床状態、修飾語、データ型などに関するエラー
*2 資格情報の不備、識別子の未設定、外部システムとの不一致などに関するエラー
*3 集計期間中の発生エラー全件に対するエラーコード発生の割合

# （参考）モデル医療機関におけるエラー状況
# ③エラーコード別のエラー概要と主なエラー原因ー資格情報・識別子関連エラー*

資格情報の不備、識別子の未設定、外部システムとの不整合等に関するエラーについて、発生要因の概要および主な対処方法を整理しました。

| エラーコード | エラー概要 | 処理結果表記 | 主なエラー原因 |
|---|---|---|---|
| CISS0038E | FHIR記述(JSON)の資格情報の一部である保険者番号(または公費負担者番号)の文字数が規定範囲内に収まっていない。 | 診療情報提供書または退院時サマリーまたは健康診断結果報告書または臨床情報に使用する被保険者個人識別子または生活保護受給者識別子は保険者番号または公費負担者番号で設定してください。 | 電カル共有サービスへの送信情報作成の際に一部患者で保険情報が取得されず共有サービス側へ空白で送信されているためエラー発生。 |
| CISS0019E | 資格情報の形式はクリアしているが、オン資システムに資格情報が登録されておらず本人の照合ができなかった。 | オンライン資格確認等システムに資格情報が登録されていません。 | 保険番号の誤り・保険番号の枝番が漏れているためエラー発生。 |
| CISS0017E | FHIR記述(JSON)の資格情報の一部である保険者番号が８桁になっていない。 | 診療情報提供書または退院時サマリーまたは健康診断結果報告書または臨床情報のPatientリソースのidentifier.valueの被保険者個人識別子または生活保護受給者識別子に使用する保険者番号または公費負担者番号は英数字８桁で設定し、８桁に満たない場合は先頭に０を付与してください。 | 保険切り替えの時期により保険者番号が一致していないためエラー発生。 |
| CISS0027E | FHIR記述(JSON)と要求ファイル(XML)の資格情報が一致しない。 | パラメータの資格情報とFHIR情報内の資格情報が異なります。 | 保険の記号にダミー情報が含まれているためエラー発生。 |
| CISS0018E | 資格情報の形式はクリアしているが、オン資システムに無効な資格情報しか登録されておらず本人の照合ができなかった。(保険証切り替え時に発生する一時的な無保険状態等) | オンライン資格確認等システムに有効な資格情報が登録されていません。 | オンライン資格確認にて、該当の資格情報は存在するが、有効ではないためエラー発生。 |
| CISS0022E | 患者生年月日がオンライン資格確認等システムに登録されている情報と一致しない。 | 記録されている患者生年月日が、オンライン資格確認等システムに登録されている情報と一致しません。 | 登録された患者生年月日に誤りがあるためエラー発生。 |
| CISS0021E | 資格情報の形式はクリアしているが、データ登録日起算でそれ以降の未来日以降から有効な資格情報が記述されているため、本人の照合ができなかった。 | 記録されている資格情報が、オンライン資格確認等システムに登録されている情報と一致しません。 | オンライン資格確認にて登録されている情報はあるものの、入力値と不一致があるためエラー発生。 |
| CISS0055E | IR記述(JSON)の資格情報のSystem値とValueが医療保険資格と医療扶助あべこべで記述されている。 | 診療情報提供書または退院時サマリーまたは健康診断結果報告書または臨床情報を記録する場合は、system値に「被保険者個人識別子または生活保護受給者識別子」を使用してください。 | ー |

* 資格情報の不備、識別子の未設定、外部システムとの不一致などに関するエラー

# （参考）モデル医療機関におけるエラー状況
# ③エラーコード別のエラー概要と主なエラー原因ーFHIR構造・形式エラー*

FHIRの記述仕様、リソース構造、値の整合性、臨床状態、修飾語、データ型等に関するエラーについて、主な事例と対応方法を整理しました。

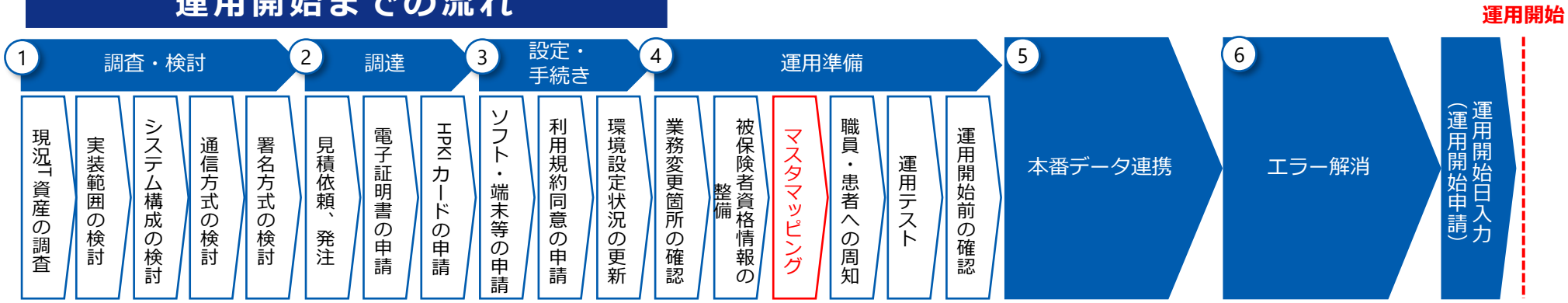
| エラーコード | エラー概要 | 処理結果表記 | 主なエラー原因 |
|---|---|---|---|
| CISS0044E | 検査マスタにXML用単位の指定があるコードで、チェック対象項目の値と異なる。 | 検査名称、JLACコードのコード値の単位に記録されているコードが誤っています。 | 感染症項目の一部検査の単位について、単位が記載されていないためエラー発生。 |
| CISS0024E | FHIRベースチェックでエラーが発生している。 | FHIRチェックによるエラーが出力されています。FHIRエラーの内容を確認し、記述仕様に沿った設定をしてください。 | 医療機関起因：医療機関側のデータ不備にがあるためエラー発生。<br>ベンダ起因：検査結果値の単位変換を行っているため、基準値の単位とずれているためエラー発生。 |
| CISS0041E | 検査値欠損理由に記録がなく、検査／感染症コードの内、共有項目JLACコードマスタのデータタイプ（PQ、CD、CO、ST、YM）と検査結果に設定された型が異なる。 | 検査/感染症のコードもしくはマスタから取得した検査名称のデータタイプと記録されたvalueの型が一致しません。 | 特定の検査結果について「valueQuantity」が欠落しているためエラー発生。 |
| CISS4001E | 同一IDの臨床情報が登録されているため、新規で登録ができない。 | 同一IDの臨床情報が既に登録済みです。 | ー |
| CISS0030E | 発病時期に未来日が入力されている。 | ConditionまたはCarePlanリソースのonsetDateTimeまたはPeriod.startに未来日が設定されています。 | 傷病名について、開始日に未来日が入力されたデータがあったため、エラー発生。 |
| CISS0048E | 接続位置区分が"10"以上で後置修飾語に記録されている、もしくは接続位置区分が"9"以下で前置修飾語に記録されている。 | 前置修飾語に後置のコードが記録されているか、後置修飾語に前置のコードが記録されています。 | 傷病名本体に対して、電子カルテ上の修飾語の見た目で前置・後置を判断しているためエラー発生。 |
| CISS0046E | 1つのcodeableConceptにcodingが複数存在する場合に、同一のsystem値が複数存在している。 | Condition、AllergyIntolerance、Observation、MedicationRequestリソースの修飾語管理番号、傷病名コード、アレルギーコード、反応、検査／感染症コード、医薬品コード、補足指示データ、調剤指示データに同一のsystem値が1つのcodingに複数含まれています。1つのcodeableConcept内には同じsystem値を複数記録不可です。 | 歯科病名の場合に、一レコードに複数の病名が入力できてしまうため、エラー発生。 |
| CISS4002E | 同一IDの臨床情報が別リクエストにより変更されたため、処理ができない。 | 同一IDの臨床情報が別リクエストにより変更されたため、処理を中止しました。 | 最新の更新情報が登録されているためエラー発生。 |
| CISS0002E | 診療情報提供書閲覧同意区分が入力されていない。 | 診療情報提供書閲覧同意区分は必ず入力してください。 | アレルギーの登録の際、アレルギーを更新した職員に診療科が存在しないためエラー発生。 |
| CISS0050E | リソースに記述されている医療機関コードが登録元の医療機関コードが一致しない。 | 各種リソースに含まれる医療機関コードと報告単位識別IDの医療機関コードが異なります。 | 歯科の場合に、医療機関コードを正しく送信できていないためエラー発生。 |
| CISS0054E | 検査値欠損理由が記録なしで、検査結果や観察結果に記録がない。 | 記録されたJLAC10またはJLAC11のコードまたは検査名称の検査結果について、dataAbsentReasonを記録しない場合、value[x]を記録してください。またはdataAbsentReasonを記録する場合、value[x]を省略してください。 | 特定の検査結果について「valueQuantity」が欠落しているためエラー発生。 |
| CISS0049E | 結果解釈コードにH,L,N以外が入力されている。 | interpretationにはH,L,Nのいずれかを記録してください。 | ー |
| CISS0047E | 検査マスタに表示用単位の指定があるコードで、チェック対象項目の値と異なる。 | 検査名称、JLACコードのコード値のunitに記録されている値が誤っています。 | ー |
| CISS0029E | JSON形式以外で入力されている。 | 入力されたFHIR情報がJSON形式ではありません。 | ー |

* FHIRの記述仕様、構造、値の整合性、臨床状態、修飾語、データ型などに関するエラー

# 6．導入に向けた準備作業とマスタマッピング先行着手のお願い

円滑な導入に向けて、技術解説書3.0.0版（運用開始版）の公開前からマスタマッピングへの着手をお願いいたします。

## 運用開始までの流れ




## マスタマッピングの実施手順（例）

院内マスタで「YJコード」で管理されている項目の場合、YJコードの先頭に“YCM”を付記して標準マスタコードに変換する。

| YJコード | 院内マスタ 医薬品名/成分名 | 院内マスタ コード | 標準マスタ コード |
|---|---|---|---|
| | ロスーゼット配合錠ＨＤ | 2189102F2020 | |
| | アデムパス錠０．５ｍｇ | 2190034F1027 | |
| | 【般】アジスロマイシンカプセル１００ｍｇ | 6149004M1ZZZ | |
| | 【般】ニフェジピンカプセル１０ｍｇ | 2171014M2ZZZ | |

| YJコード | 院内マスタ コード | 標準マスタ コード |
|---|---|---|
| | 2189102F2020 | YCM2189102F2020 |
| | 2190034F1027 | YCM2190034F1027 |

- 技術解説書3.0.0版の公開を待つ期間中、医療機関独自の院内マスタを全国共通の標準マスタコードへ変換するための紐づけ作業である「マスタマッピング」を実施いただきますようお願いいたします。マッピングを実施する際にご確認いただきたいマニュアルは、後日公開予定です。
- マスタマッピングには通常１～２か月の期間を要することが多いため、先行実施いただくことで、医療機関様への円滑な資材導入が可能となります。

# 7．検査・感染症/その他アレルギー等情報のFHIR識別文字列の変更について

検査・感染症情報およびその他アレルギー等情報に係るマスタを更新しました。マスタマッピングについては、最新のマスタをご利用の上、実施いただくようお願いします。

## システムベンダーの皆様へのご案内

- JLACコード・JFAGYコードについて、単位表記や食品名称等の見直しに伴うマスタ更新を行っております。更新後のマスタに基づきマッピング作業を実施いただくようお願いします。

| マスタの変更背景 | 変更の背景 | 追加の背景 |
|---|---|---|
| JLACコードマスタ（検査・感染症） | • 単位統一撤廃方針の見直しのため<br>• コード採番ルール・マスタ搭載基準の見直しのため | • 定義誤りがあったため<br>• 新規項目の追加があったため |
| JFAGYコードマスタ（その他アレルギー等） | • 食品アレルギー情報の登録粒度の方針の提示に伴い、それに合わせる形で項目名称の変更が必要になったため | • 消費者庁の食品表示法に基づく食品表示基準で規定される「特定原材料に準ずるもの」に追加があったため |

| マスタの変更内容 | 変更内容 | 追加内容 |
|---|---|---|
| JLACコードマスタ（検査・感染症） | • 尿中蛋白/クレアチニン比（P/C比）<br>　• 削除：「U-P/C」<br>　• 追加：「U-P/C-定性」「U-P/C定量」<br>• 尿中アルブミン/クレアチニン比(A/C比)<br>　• 削除：「U-A/C」<br>　• 追加：「U-A/C-定性」「U-A/C-定量」<br>• 「新コードのみのマスタ」※に掲載のないJLAC10コード<br>（詳細は令和８年７月公開の新・旧コード対応表にて公表） | • HBs：HBs抗体(陽性コントロール比)<br>• HCV：HCV抗原検査(陽性コントロール比) |
| JFAGYコードマスタ（その他アレルギー等） | • 変更前）食用鶏卵 → 変更後）卵<br>• 変更前）落花生 → 変更後）落花生（ピーナッツ）<br>• 変更前）いか類 → 変更後）いか<br>• 変更前）マカデミアナッツ → 変更後）マカダミアナッツ<br>• 変更前）やまのいも → 変更後）やまいも | • ピスタチオ |

# 8．プロファイルのサポート計画について

令和８年度冬頃の運用開始に向けて、プロファイル（CLINS-IG）v1.13.0が令和８年８月31日に公開されました。
技術解説書3.0.0版へご対応いただければ原則として追加対応は不要ですが、令和９年９月頃以前に運用を開始される場合は、CLINS-IG v1.12.0で作成された診療情報提供書・退院時サマリーの取り込みにご対応ください。

## プロファイル（CLINS-IG)のサポート計画について

- 現在の電子カルテ情報共有サービスは、プロファイル（CLINS-IG）v1.12.0にて運用しておりますが、モデル事業にて検知された課題への対応として、感染症情報への患者共有フラグ追加を含むCLINS-IG v.1.13.0を新たに公開する方針としました。
- これに伴い、CLINS-IG v.1.12.0については令和９年９月頃（予定）にサポートを終了する見込みです。
- 令和８年度冬頃の運用開始後に改修していただくシステムベンダーの皆様には、当初より技術解説書3.0.0版資材（CLINS-IG v.1.13.0）にてご対応いただく想定のため、サポート終了に伴う追加のご対応は発生しません。

### サポートバージョン

| 対応開始時期 | CLINS-IG | 健診 | |
|---|---|---|---|
| 令和８年３月 | 1.5.5<br>1.10.0<br>1.11.0<br>1.12.0 | 1.3.1<br>1.4.0<br>1.5.0<br>1.6.0<br>1.7.0 | 確定 |
| | 周知通り | 周知通り | |
| 令和８年９月 | 1.10.0<br>1.11.0<br>1.12.0<br>1.13.0 | 1.5.0<br>1.6.0<br>1.7.0 | 確定 |
| | 周知通り | 周知通り | |
| 令和９年３月（予定） | 1.12.0<br>1.13.0 | 1.6.0<br>1.7.0 | 暫定 |
| | 追加情報 | 追加情報 | |
| 令和９年９月（予定） | 1.13.0 | 1.6.0<br>1.7.0 | 暫定 |

### （参考）医療機関種別ごとの改修計画

| 医療機関種別 | 改修計画（厚労省想定） |
|---|---|
| モデル事業に参画していない医療機関 | 技術解説書3.0.0版資材（CLINS-IG v1.13.0）に対して令和８年度冬頃から改修開始 |
| (参考)モデル事業に参画している医療機関 | 技術解説書2.0.0版/2.1.0版資材（CLINS-IG v1.12.0/　CLINS-IG v1.13.0）を令和８年12月までに導入 |

# 9．公開資料のご案内

## 資料公開場所･概要

| 公開場所 | 公開場所の概要 |
|---|---|
| 医療機関等向け総合ポータルサイト（ポータル） | 医療機関・薬局の皆様に対し、電子カルテ情報共有サービスやオンライン資格確認等システムに関する情報を提供するためのサイト。 |
| 医療機関等ONS（ONS） | システム事業者の皆様に対し、電子カルテ情報共有サービスやオンライン資格確認等システムに関する情報を提供するためのサイト。 |
| 厚生労働省ホームページ | 国民の皆様に対し、健康・医療、福祉・介護、雇用・労働、年金などに関する政策情報を提供することを目的とした省庁公式サイト。 |

## システムベンダーの皆様にご確認いただく主な資料（厚労省想定）

| 対象 | 資料名称 | 資料の概要 | 運用開始版の公開予定日 | 9月18日時点の公開状況 |
|---|---|---|---|---|
| システムベンダー | 技術解説書 | 電子カルテ情報共有サービスの導入に当たり、電子カルテ情報共有サービスが提供する機能及び医療機関等システムに実装いただきたい内容等について記載。 | 令和８年度冬頃 | ONSに公開済み（今後更新予定） |
| | 外部インターフェース仕様書 | 外部システムと連携して行う業務を実現するためのインターフェイス仕様、ファイル仕様、オンライン資格確認等連携ソフトの提供機能範囲等を記載。 | 令和８年度冬頃 | ONSに公開済み（今後更新予定） |
| | バリデーションチェックルール・XML定義書 | 医療機関等、マイナポータル等の間で文書・情報を確実に連携できるよう、その仕様を分かりやすくかつ正確にまとめたもの。 | 令和８年度冬頃 | ONSに公開済み（今後更新予定） |
| | バリデーションチェックツール・バリデーター | 自社出力データ（FHIR/XML等）が仕様通りかを、接続テスト実施前に自己検証するためのツール。 | 令和８年度冬頃 | ONSに公開済み（今後更新予定） |
| | 医療機関等ベンダ向け接続テスト計画書 | 医療機関等システムベンダが本サービスとの接続テスト（オフライン検証・接続検証環境でのオンライン接続確認等）を実施するにあたっての目的・実施内容・進め方を示した計画書。 | 令和８年９月 | ONSに公開済み（今後更新予定） |
| 医療機関・システムベンダー | 電子カルテ情報共有サービス概要案内 | 本サービスの全体像を示した資料。運用開始までの各ステップごとの参考資料一覧を掲載。 | 令和８年７月公開 | ポータルに公開済み |
| | マッピングマニュアル | 医療機関等システムの院内マスタと、本サービスで用いる標準マスタとの紐付け（マッピング）方法・手順を解説したマニュアル。 | 令和８年10月公開 | 未公開 |
| | 電子カルテ情報共有サービス導入に向けた準備作業手引き | 医療機関が本サービスを導入する際に必要な準備作業の内容・手順を「①調査・検討→②調達→③設定・手続き→④運用準備→⑤補助金申請」の５ステップで解説した手引き。<br>※令和８年度冬頃公開される本資料にて、公開資料のリンク一覧を掲載予定。 | 令和８年度冬頃 | 未公開 |
| | 導入リスト | 医療機関が本サービスを利用する上で必要な機能が漏れなく導入され、運用できるようになっているかを確認するためのリスト。 | 令和８年度冬頃 | 厚労省HPに公開済み（今後更新予定） |
| | 医療機関等運用テスト・運用開始に係るチェックリスト | 医療機関等・医療機関等ベンダが、運用テスト開始に必要な準備、運用テストの完了、運用開始に必要な準備が完了しているかを確認するためのチェックリスト。 | 令和８年度冬頃 | ONSに公開済み（今後更新予定） |

# ９．公開資料のご案内

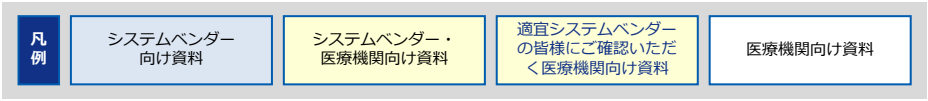
## 【参考】 主に医療機関の皆様にご確認いただく資料（厚労省想定）

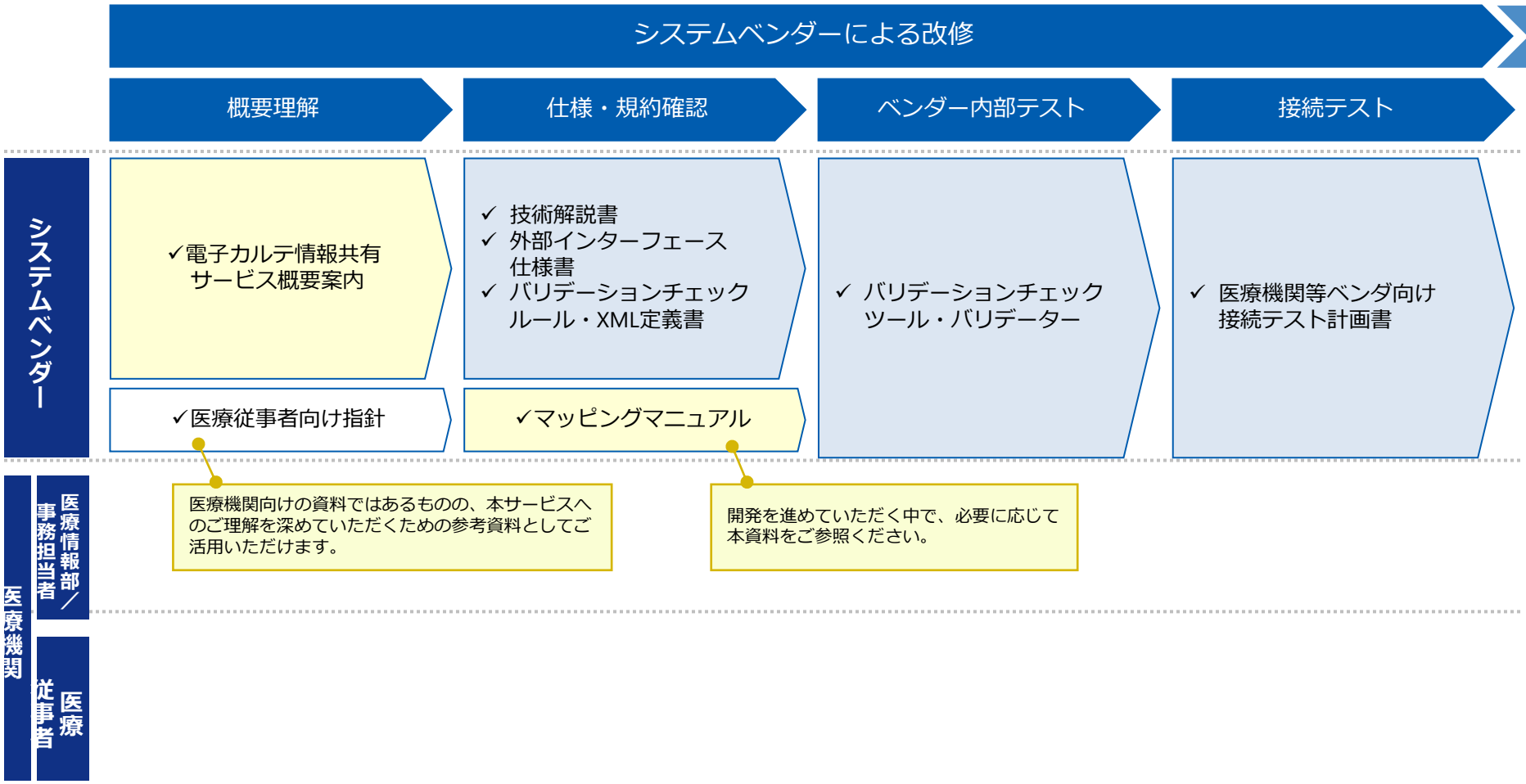
| 対象 | 資料名称 | 資料の概要 | 運用開始版の公開予定日 | ９月18日時点の公開状況 |
|---|---|---|---|---|
| 医療機関 | 医療従事者向け指針 | 医療従事者向けに、共有される情報の定義や運用上の留意点を示す指針。 | 令和８年度冬頃 | 未公開 |
| | 病院・診療所向けオンライン資格確認等システム運用マニュアル | オンライン資格確認等システムの実際の操作・資格確認結果の取り扱い等、日々の運用手順を示したマニュアル（医療機関等ONSで随時改版）。 | 令和８年度冬頃 | ポータルに公開済み（今後更新予定） |
| | 医療機関等運用テスト計画書 | 医療機関等運用テストの進め方・実施要領を示した計画書。 | 令和８年度冬頃 | ONSに公開済み（今後更新予定） |
| | 電子カルテ情報共有サービス利用規約 | 本サービスを用いた文書情報・健診文書・臨床情報の登録閲覧、および患者サマリー登録に係る利用条件を定めた規約。 | 令和８年度冬頃 | ポータルにて公開済み（今後更新予定） |
| | 医療機関間運用テスト計画書 | 医療機関間での運用テストの進め方・実施要領を示した計画書。 | 令和８年度冬頃 | 未公開 |
| | 電子カルテ情報共有サービス概要説明リーフレット | 電子カルテ情報共有サービスに関する周知資料。 | 令和８年度冬頃 | 未公開 |
| | 診療情報提供書の口頭同意に関するリーフレット | 本サービスを介して診療情報提供書を送付することについて、患者から口頭同意を取得する方法に関する周知資料。 | 令和８年度冬頃 | 未公開 |
| | 電子カルテ情報共有サービス概要説明動画 | 電子カルテ情報共有サービスの概要説明動画。 | 未定（近日中公開予定） | 未公開 |

# 9．公開資料のご案内

公開資料をご確認の上、技術解説書に沿ったシステム改修をお願いします。
なお、マスタマッピングは導入前から実施可能であるため、技術解説書3.0.0版の公開前の実施をご検討ください。

**厚労省が想定している資料のご確認順序例（システムベンダーによる改修時）**

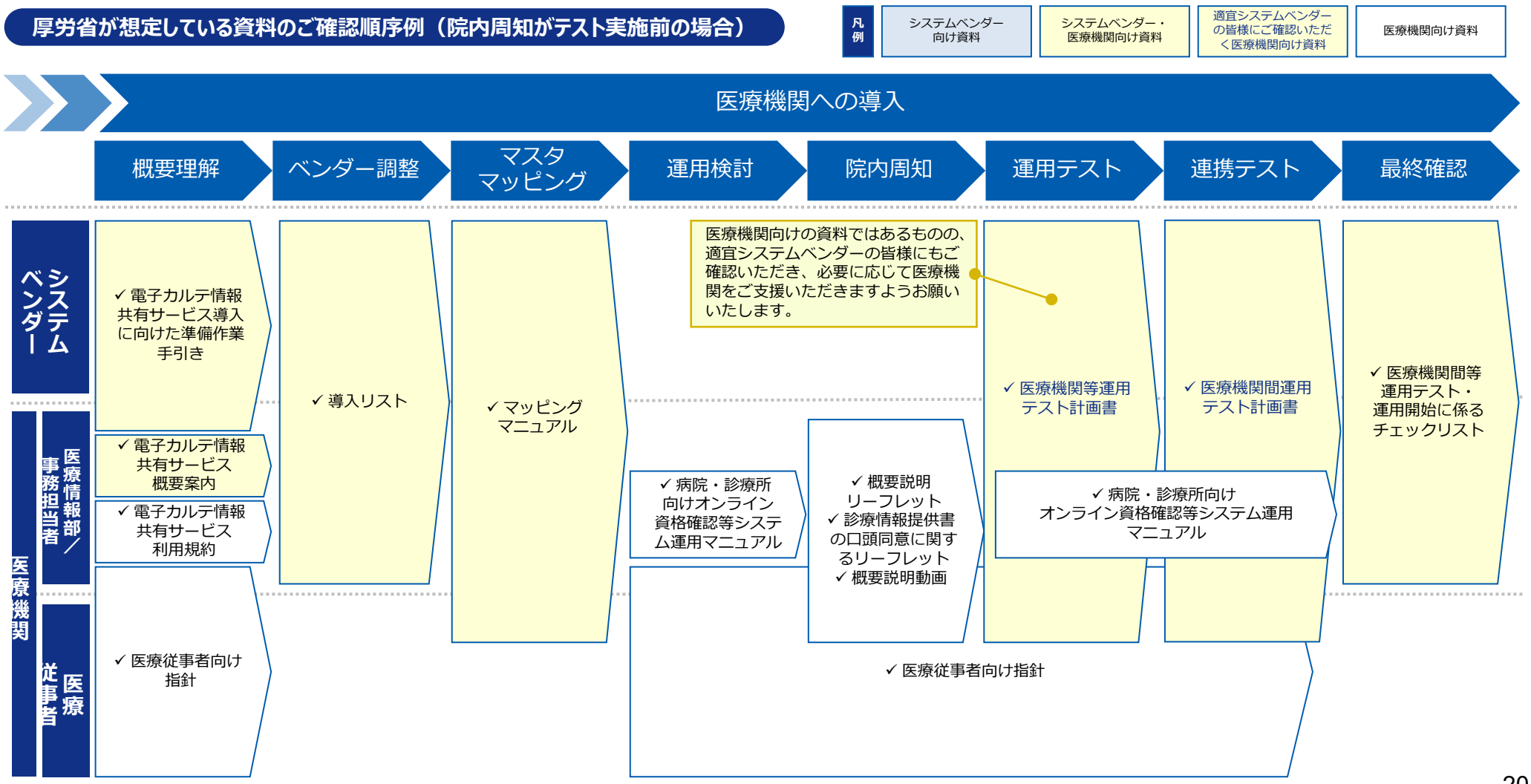


# 9．公開資料のご案内

システム改修完了後は、必要に応じて医療機関をご支援いただきながら、導入に向けた準備を進めていただくようお願いします。

**厚労省が想定している資料のご確認順序例（院内周知がテスト実施前の場合）**

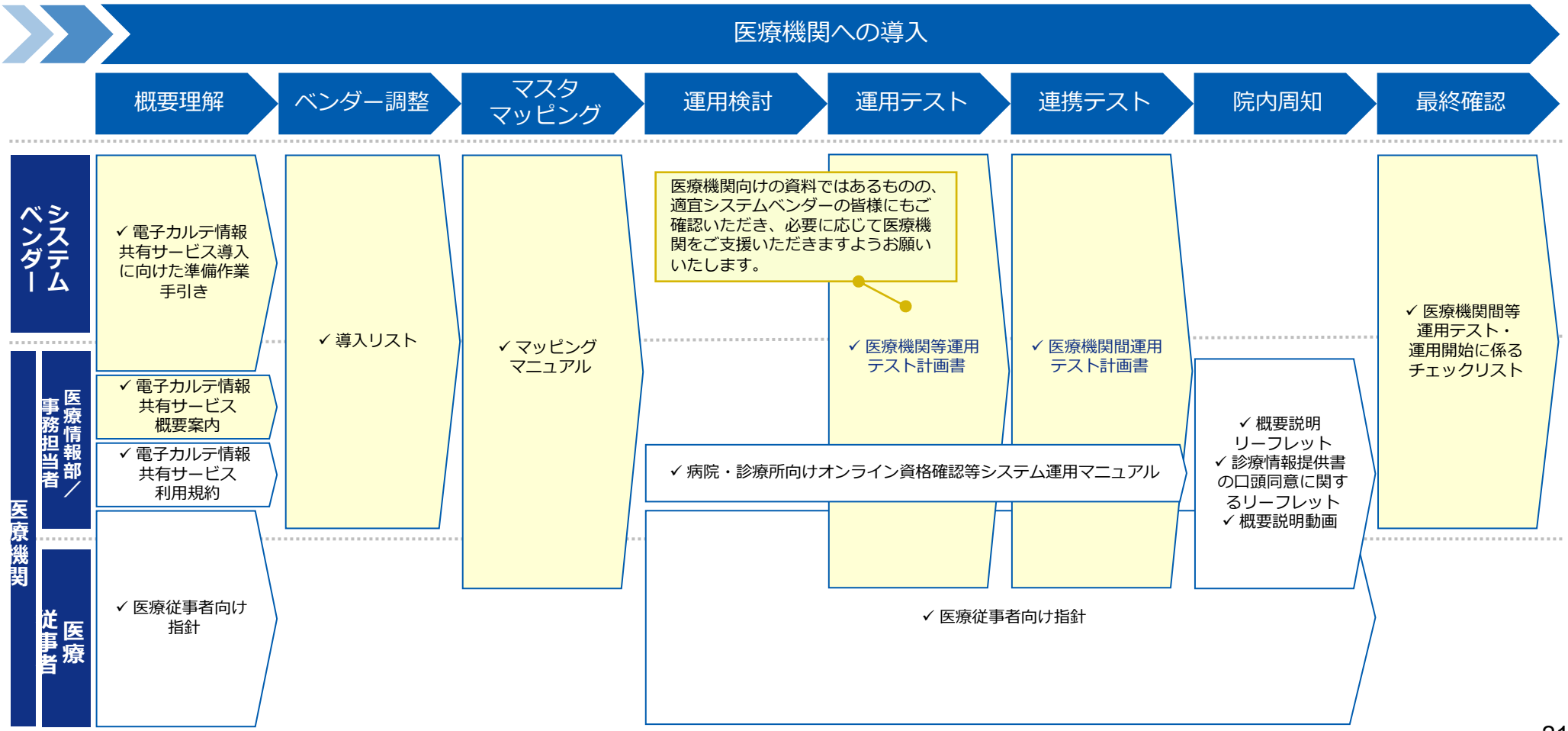


# 9．公開資料のご案内

システム改修完了後は、必要に応じて医療機関をご支援いただきながら、導入に向けた準備を進めていただくようお願いします。

**厚労省が想定している資料のご確認順序例（院内周知がテスト実施後の場合）**

凡例：システムベンダー向け資料／システムベンダー・医療機関向け資料／適宜システムベンダーの皆様にご確認いただく医療機関向け資料／医療機関向け資料



# １．本説明動画について（再掲）

本説明動画は、今回を含め全３回の配信を予定しております。次回は、今回のご説明でお寄せいただいたご質問への回答を中心に実施する予定です。

## 今後の説明について

**1** 令和８年９月 第１回（今回）

- 電子カルテ情報共有サービスの概要、これまでの経緯と今後のスケジュールについて説明します。
- 全国運用開始前に先行して実施いただきたい内容と、実施をお控えいただきたい内容を説明します。
- システムベンダーの皆様より、質問を募集します。

**2** 令和８年10月～11月 第２回

- 第１回のご説明の後に募集した質問に回答します。

**3** 令和９年１月以降 第３回

- 全国運用開始日を正式に通知します。
- （技術解説書に修正がある場合は）修正内容とその理由について説明します。
- 全国運用開始後のスケジュールおよびサポート体制について説明します。

## 質問の募集

- 厚生労働省のホームページにて、システムベンダーの皆様より質問を募集します。
- 次回の説明動画にて、主要な質問へ回答予定です。